

五月廿二日 大阪毎日新聞記事

双方相譲らぬ 因島の争議熟す

大阪鐵工所 因島工場電氣工三十餘名が此程増賃要求は笹子工場長の容れなかつた爲二十一日工場全般に互り五百餘名の調印を以て更に右増額の外に(一)解雇手當増額 (二)自ら退職の場合は解雇手當の三分の二支給のこと(三)工場を臨時休業した場合日給の十分の八を支給することの四項目の要求書を提出し急業状態に陥らんとしてゐる。

五月二十三日 全新聞記事

大阪鐵工所 因島工場休業 三庄工場も急業

大阪鐵工所 因島工場の賃金値上げ争議は廿二日全く急業状態に入り工場員六名は正午工場幹部と會見し最後の交渉を試みたが目下上阪中の笹子工場長の意向として此際要求は絶対に容れる事が出来ないと申渡し同時に